

## 令和6年度兵庫県漁青連・大阪府漁青連交流会

大阪府漁協青壮年漁業者連絡協議会 事務局

(大阪府漁業協同組合連合会)

成木 壮光

開催日時：令和7年1月18日(土) 15:00～17:00

開催場所：大阪御堂筋ビル M-1 会議室

出席者数：39名

対象者：若手漁業者、行政、漁業関係団体

講師：大阪府漁業協同組合連合会 専務理事 亀井 誠 氏

岡山県漁協青壮年部連絡協議会 会長 牧野 誠 氏

滋賀県漁業協同組合連合会青壮年会 代表監事 上村 徳慶 氏

### 1. はじめに

本交流会は隣接する両府県での水産業を巡る様々な問題に対して、討議、意見・情報交換し、漁業者それぞれの意識を高め、漁業の将来を見据えて行動することにより、更なる発展の一助とすることを目的に毎年開催しています。

本府の漁場である大阪湾は淀川・大和川などの一級河川等からの流入、北は明石海峡、南は紀淡海峡からなる約1,450 km<sup>2</sup>の遠浅の湾です。大阪湾は大阪の西側に位置し、兵庫県の摂津地区(神戸)と淡路地区と入会協定を結び相互に利用し合っている海域です。その為、年に一度兵庫県と大阪府の漁業者で集まり、操業時期や操業エリアなどの協議を行い、両府県の漁業者が協力し資源管理の推進を行っております。両府県ではシラス類を漁獲する船びき網漁業、中層～低層の魚介類を漁獲する底びき網漁業や刺し網漁業、ノリやワカメなどの海藻養殖業などが同じ海域で営まれており、相互に意見交換・情報共有を行い親睦を深め、漁業を行うことが必要不可欠です。その中で漁業の未来を担う若手

漁業者間で本交流会を開催することにより両府県の親睦を深め、海洋環境の変化に適応するため両府県持ち回りで毎年交流会を行っております。

### 2. 交流会の概要

研修会は2部構成とし、前半は講師を招き、大阪湾の漁業に関する講演をいただき、後半は出席者間で率直な情報交換を行いました。本年度の第1部では、大阪府漁連亀井専務理事から「漁業者の力」と題し、これまでの大阪湾での漁業の歴史やこれからの漁業や海とのかかわり方などについてご講演いただきました。また、大阪湾以外の漁業の現状について知見を広げることを目的に、「各県の漁業の現状」と題し、岡山県漁青連より牧野会長、滋賀県漁青連より上村代表監事をお招きし、各県の漁業についてご講演いただいたのち、質疑応答による大阪湾との違いなど活発な意見・情報交換が行われました。第2部では席替えを行い、各府県の漁業者が混合で前半の講義内容を踏まえ、大阪湾・日本の漁業の現状と課題やこれからの漁業を担う

事について個別に情報交換を行いました。

### 3. 謝辞

講師を快くお引き受けいただいた亀井専務、また遠方よりお越しいただいた、牧野会長、上村代表監事には業務ご多忙の中、「令和6年度兵庫県漁青連・大阪府漁青連交流会」にてご講演いただきまして厚く御礼申し上げます。

本交流会は、近年課題となっている漁獲量や漁業者数の減少、地球環境の激変に対応するため両府県の漁業者が協力し持続可能な漁業の発展を担う重要な会であります。今後も大阪湾の漁業が発展するために継続的な協議・情報交換を行ってまいります。

